

01

3月2017

# 「置かれた場所で咲きなさい」亡くなられた修道女渡辺和子さんの言葉

by NCM2 CHOIR

全5page



7ヶ月ぶりに北カリフォルニアの教会に里帰りしました。  
フリーウェイ5号線を通ると両側が桃でしょうか、プラムでしょうか。このように満開の花盛りでした。

まさに恵みの雨のお陰です。  
昨年はこの付近は旱魃で、草木は茶色でしたから、大違いの風景です。

木々がまさに、その場所から動けないけれど、置かれた場所で生きていることを謳歌しているようでした。



昔、3月にコネティカット州のスミス大学を訪ねたことがあります。長い厳しい冬の雪から解放されて、クロッカスがむくむくと土の中から、喜びの声をあげているかのように顔を出していました。



先週、我が家の近くのディスカンソーガーデンに行きました。ここは椿で有名ですがチューリップも色とりどりでした。



また 忘れな草もひっそりと咲いていました。



これは雑草の一種ですが、かれんでかわいいですね。



昨年亡くなられた、岡山ノートルダム清心学園理事長、渡辺和子さんの言葉、「置かれた場所で咲きなさい」を思い出しました。

私たちは昨年北カリフォルニアから、娘家族の子育て援助のためにロスに引っ越してきました。今、私たちにとっては、ここが神様から与えられた生きる場所です。ここが花を咲かせる場所です。

先日、北カリフォルニアに帰ったときに、「ロスは乾燥しているから、ずいぶん皮膚が乾いて皺ができたわね」と言われました。

このサボテンをみてください。



外は乾いていても中には水がためられていて、花を咲かせます。同じように私も外の皮膚は乾いていても中にイエス様の生きる水が流れていますから、これからサボテンのような花を咲かせるつもりです。天に向かって。

「私を信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。ヨハネ7：38」

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp